

管きょ工(開削)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
管路土工					
管路掘削					
機械掘削工 (バックホウ)	クローラ型山積0.28m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	別紙計算書より 70.4	70.4	70	m3
管路埋戻					
機械投入埋戻工(バックホウ)	クローラ型山積0.28m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	別紙計算書より 31.3	31.3	30	m3
改良土 (75mm以下)	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	別紙計算書より 31.3	31.3	30	m3
発生土処理					
発生土運搬・処理	DID無 L=4.5km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	$(27.8+31.3)/0.9$	65.7	70	m3
発生土運搬・処分	掘削量	70.4	70.4		
	砂基礎、埋戻し 改良土として利用	$27.8+31.3$	59.1		
	民間処分場持込 DID有 L=9.0km以下 差引	$70.4-(59.1/0.9)$	4.7	5	m3
	4t積級 バックホウ 山積0.28m3				

管きょ工(開削)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
管布設工					
硬質塩化ビニル管					
硬質塩化ビニル管設置工	呼び径 200mm 20m以上(標準)	別紙計算書より 47.4	47.4	47	m
埋設標識シート	幅150mm×長50m 2倍 上下水道用	別紙計算書より 47.4	47.4	47	m
管基礎工					
砂基礎					
砂基礎工	機械施工, 発生土 10m3以上(標準)	別紙計算書より 27.8	27.8	30	m3
改良土(20mm以下)	DID無 L=5.0km以下 4t積級 ハックホリ 山積0.28m3	別紙計算書より 27.8	27.8	30	m3
管路土留工					
軽量鋼矢板土留					
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深2.0m以下 BH山積0.28m3 排ガス型(第2次)	別紙計算書より 48.0	48.0	48	m
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下 トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	別紙計算書より 48.0	48.0	48	m

管きょ工(開削)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
軽量鋼矢板賃料	軽量型(2型)L=2.0m 11日供用 1回使用	別紙計算書より 10.31	10.3	10.3	t
土留支保工(軽量金属支保工)	設置 1段(2.0m以下) 水圧式パイプサポート	別紙計算書より 48.0	48.0	48	m
	撤去 1段(2.0m以下) 水圧式パイプサポート	別紙計算書より 48.0	48.0	48	m
腹起材賃料	アルミ製 幅70~80mm 高115~130mm 長4000mm 供用日数11日	別紙計算書より 24	24	24	本
切梁サポート賃料	サポート幅770~1300 アルミ水圧式 供用日数11日	別紙計算書より 24	24	24	本
水圧ポンプ賃料	タンク水量15~19リットル	1	1	1	台
開削水替工					
開削水替					
ポンプ運転工	作業時排水 発動発電機 供用日数4日	別紙計算書より 4	4	4	日
据付・撤去工	開削水替	別紙計算書より 1	1	1	現場

マンホール工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
組立マンホール工					
組立1号マンホール					
マンホール削孔費 1号(Ⅰ種)	塩ビ管用 径200用	別紙計算書より 1	1	1	箇所
人孔用可とう継手		別紙計算書より 1	1	1	組
副管					
内副管取付工		別紙計算書より 1	1	1	箇所
内副管用マンホール継手(省スペース型)	1号 点検口付	1	1	1	個
内副管マンホール継手(省スペース型)用立管	L=500	2	2	2	本
副管90° 曲管		1	1	1	個
内副管(省スペース型)VU変換ソケット		1	1	1	個
内副管マンホール継手(省スペース型)用固定バンド		2	2	2	本

マンホール工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
小型マンホール工					
小型マンホール					
小型マンホール工(塩化ビニル製)	径300mm 深さ2m以下 5箇所未満	別紙計算書より 1	1	1	箇所
特殊人孔蓋(テザイン)	φ300用 T-14 台座付 除雪対応型/ロック付	別紙計算書より 1	1	1	組
人孔鉄蓋防護コンクリート	φ600 t=15cm	1	1	1	箇所
人孔鉄蓋基礎コンクリート	φ920 t=15cm	1	1	1	箇所
小型マンホール基礎ブロック	30cm×30cm×6cm	1	1	1	箇所

取付管およびます工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
管路土工					
管路掘削					
機械掘削工（バックホウ）	クローラ型山積0.28m ³ 排出ガス対策型（第2次基準値）	別紙計算書より 0.8	0.80	0.8	m ³
管路埋戻					
機械投入埋戻工（バックホウ）	クローラ型山積0.28m ³ 排出ガス対策型（第2次基準値）	別紙計算書より 0.7	0.70	0.7	m ³
改良土（20mm以下）	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m ³	別紙計算書より 0.4	0.40	0.4	m ³
改良土（75mm以下）	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m ³	別紙計算書より 0.3	0.30	0.3	m ³
発生土処理					
発生土運搬・処理	DID無 L=4.5km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m ³	(0.4+0.3)/0.9	0.78	0.8	m ³
発生土運搬・処分	掘削量	0.8	0.80		
	砂基礎、埋戻し 改良土として利用	0.4+0.3	0.70		
	民間処分場持込 DID有 L=9.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m ³	0.8-(0.7/0.9)	0.022	0.02	m ³

取付管およびます工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
ます設置工					
ます					
ます設置工（塩化ビニル製）	ます径200mm 5箇所未満 铸铁製防護蓋を設置する場合	別紙計算書より 1	1	1	箇所
掃除口保護鉄蓋（デザイン）	φ200用 T-14 台座付	別紙計算書より 1	1	1	組
取付管布設工					
取付管					
取付管布設および支管取付工	管径150mm 5箇所未満 3m未満	別紙計算書より 1	1.0	1	箇所
埋設標識シート	幅150mm×長50m 2倍 上下水道用	別紙計算書より 1.60	1.6	2	m

付帯工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
舗装撤去工					
舗装版切断					
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	別紙計算書より 28.21	28.2	28	m
舗装版破碎					
舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=15cm以下	別紙計算書より 57.78	57.8	58	m ²
殻運搬処理					
殻運搬	舗装版破碎 DID無し L=1.5km以下	別紙計算書より 2.89	2.9	3	m ³
廃材処理費	アスファルト舗装廃材	別紙計算書より 6.79	6.8	7	t

付帯工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
道路復旧工					
下層路盤					
下層路盤(歩道部)	アスファルト再生クランチャーランARC-40(RC混合) t=200mm	別紙計算書より 4.25+43.75*1.0	48.0	48	m ²
表層					
整地(敷砂利)	敷均し(ホース), 標準(10,000m ³ 未満), 有り アスファルト再生クランチャーランARC-40(RC混合)	別紙計算書より 2.19	2.2	2	m ³
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(仕上厚50mm以下) ②粗粒度アスコン(20)	別紙計算書より 4.25	4.3	4	m ²
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m以上3.0m以下(仕上厚50mm以下) ⑤密粒度アスコン(新20FH)	別紙計算書より 53.53	53.5	54	m ²
熔融式区画線					
区画線設置	熔融式手動, 実線 15cm, 白 外側線	10.6*2	21.2	21	m

仮設工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	交通誘導員B 2人配置(交替) 起終点各1人	6.5日*2人	13.0	13.0	人日
	No. 28～No. 30 開削工	5.87	5.87		
	舗装本復旧工～ 試験掘削工	0.25	0.25		
	計	5.87+0.25	6.12		

運搬費(積上げ)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
仮設材運搬費					
仮設材の運搬(往路)	軽量鋼矢板 L=2.0m	別紙計算書より 10.31	10.31		
	支保工 115*80	別紙計算書より 0.91	0.91		
	往路 現場～地域振興局 (16.7km) 計	10.31+0.91	11.2	11.2	t
仮設材の運搬(復路)	復路 現場～地域振興局 (16.7km)	往路と同じ 11.2	11.2	11.2	t
仮設材等の積込み取卸し費	積込み、取卸し(往復分)	運搬と同じ 11.2	11.2	11.2	t

事業損失防止施設費(積上げ)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
家屋調査費					
家屋調査打合せ協議	業務着手時1回	1	1	1	業務
現地踏査		1	1	1	業務
家屋調査	木造建物A 200m ² ≤ A < 300m ²	別紙計算書より 2	2	2	棟
	木造建物C A < 70m ²	別紙計算書より 1	1	1	棟

技術管理費(積上げ)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
施工調査費					
本管TV調査工	2t 130PS	48.0	48.0	48	m
本管TV調査報告書作成工		上記と同じ 48.0	48.0	48	m

土工数量計算書

路線番号	人孔番号	管底高	地盤高	舗装厚	路盤厚	砂基礎厚	掘削深	平均掘削深	掘削幅	土工長	機械掘削	埋戻(改良土)		矢板長	備考
		A(m)	B(m)	C(m)	D(m)	E(m)	B-A+E +0.007 (m)	舗装厚を除く H(m)	I(m)	J(m)	K(m3)	20mm以下 管床・管周 ・管頂 L(m3)	75mm以下 M(m3)	(m)	
893	No. 28	10.809	12.25				1.548						H= 0.624		
	No. 28+4.25m	10.822	12.14	0.05	0.20	0.10	1.425	1.44	1.00	4.25	6.1	2.5	2.7	2.0	
893	No. 28+4.25m	10.822	12.14				1.425						H= 0.654		
	No. 30	10.953	12.36		0.20	0.10	1.514	1.47	1.00	43.75	64.3	25.3	28.6	2.0	
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
										m	m3	m3	m3		
								48.00			70.4	27.8	31.3		

管布設工数量計算書

路線番号	人孔番号	マンホール種類	人孔内の 減 長 (m)	路線延長 (m)	管布設延長 (m)	削 孔		可とう継手		備 考
						φ150 (箇所)	φ200 (箇所)	φ150 (箇所)	φ200 (箇所)	
893	No. 28	既設マンホール	0.45	4.25	3.80		1		1	
	No. 28+4.25m									
893	No. 28+4.25m			43.75	43.60					
	No. 30	塩ビ製小型マンホール	0.15							
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.					箇所	箇所	個	個	
	No.						1		1	

路面復旧数量計算書

路線番号	人孔番号	仮復旧					本復旧					舗装破碎 t≥15の時 (m2)	舗装切断 D+I (m)	舗装破碎 E+J (m2)	舗装搬運 (m3)	廃材処分 (t)	備考
		舗装厚 A(m)	延長(土工) B(m)	幅(掘削幅) C(m)	切断長 D(m)	面積B*C E(m2)	舗装厚 F(m)	延長 G(m)	幅(影響幅) H(m)	切断長 I(m)	面積G*H J(m2)						
893	No. 28																
	No. 28+4.25m	0.05	4.25	1.00	8.50	4.25	0.05	11.77	4.55	19.71	53.53		28.21	57.78	2.89	6.79	
893	No. 28+4.25m											敷砂利数量=43.75×0.05=2.187÷2.19m3					
	No. 30		43.75	1.00													
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
			m		m	m2		m		m	m2	m2	m	m2	m3	t	
			48.00		8.50	4.25		11.77		19.71	53.53		28.21	57.78	2.89	6.79	

土留工(矢板)数量集計表

路線番号	人孔番号	区間長 (m)	矢板型	矢板長 (m)	単位重量 (t/m/枚)	打込枚数 (枚)	打込重量 (t)	引抜重量(1本もの)										引抜枚数 (枚)	矢板切断 (m)	搬入 搬出 重量 (t)	備 考
								10回使用	9回使用	8回使用	7回使用	6回使用	5回使用	4回使用	3回使用	2回使用	1回使用				
893	No. 28	48.00	軽量Ⅱ型	2.0	0.0179	288	10.31											288		10.31	
	No. 30																10.31				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
計		48.00																		10.31	

※矢板の搬入・搬出は同型同長のうち最長区間分を計上する。

土留工(支保工)数量集計表

[illegible]

汚水枥及び取付管布設工数量計算書

設置場所		掃 除 口 汚 水 枳						取 付 管						
氏名	所在地	深さ	汚水枳径		保護鉄蓋・内蓋 T-14		備 考	タイプ	取付 管長	土工控除		土工長	((本管土被り+枳深)/2) 掘 削 深	備 考
			φ 200	φ 300	φ 200	φ 300				本管掘削幅 の1/2	さや管 挿入延長			
①		1.0	1		1			A	1.60	0.50		1.10	(1.2 + 1.0)/2= 1.10	

取付管土工数量計算書

氏 名	掘削深 (舗装厚を除く)	舗装厚	路盤厚	平均掘削幅	土工長	機械掘削	埋戻(改良土)		矢板長	備 考
							20mm以下 管床・管周・管頂	75mm以下		
	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m3)	K(m3)	L(m3)	(m)	
①	1.10		0.20	0.66	1.10	0.8	0.4	0.3		
					m	m3	m3	m3		
					1.10	0.8	0.4	0.3		

1号マンホール組合せ表

[illegible]

塩ビ製小型マンホール材料表

人孔 番号	地盤高	上流			流入			下流			マンホール 深	防護蓋 $\phi 400$	防護蓋基礎	内蓋 $\phi 300$	取付支管	異径ソケット	V型自在	基礎板	支管バンド	人孔	備考
		管渠番号	管径	管底高	管渠番号	管径	管底高	管渠番号	管径	管底高		個	個	個	個	個	個	個	個	個	
No. 30	12.36							893	200	10.953	1.41	1	1	1				1		1	
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
												1	1	1				1		1	

家屋調査対象家屋調査書

木造建物 (A・B・C)

氏 名	住 所	規格	対象家屋面積								対象工作物面積		備 考
			W<70	70≦W<130	130≦W<200	200≦W<300	300≦W<450	450≦W<600	600≦W<1000	1000≦W	W<100	100≦W<500	
①		A				1							
		B											
		C											
		D											
②		A											
		B											
		C	1										
		D											
③		A				1							
		B											
		C											
		D											
		A											
		B											
		C											
		D											
		A											
		B											
		C											
		D											
計		A				2							
		B											
		C	1										
		D											

※ A：専用住宅、併用住宅、店舗、医院、診療所、共同住宅、寄宿舍
 B：農家住宅、公衆浴場、劇場、映画館、旅館、病院、学校
 C：工場、倉庫、車庫、体育館、畜舎、付属屋（但し、倉庫、車庫、付属屋等で付帯工作物は除く）
 D：工作物（土間コンクリート、塀など）